

	2011年2月	2011年3月	2011年4月	最近の経済動向
世界	-政治:リビア内紛・原油高騰 -G20 財相会合世界経済不均衡是正 -NY原油 25 日 104 ドル -世界半導体売上1月 14%増、10年:32%増 24.5兆円 -GDP:10年:中国 5.8兆ドル 2位、日本 5.4兆ドル	-世界GDP:10 11年:日 3.9 1.6、米 2.8 3.0、独 3.6 2.2、仏 1.5 1.6 英 1.3 2 -G7財相円高介入容認 -NY原油7日 106 ドル -世界半導体売上 2月 14%増	-G20財相世界経済回復広がり、中東・震災が不確定要因 -NY原油 8 日一時 110 ドル 中東 -世界パソコン出荷 1-3月 3.2%減	・中国、インド、NEIS/ASEAN 経済は内需拡大等で成長維持。米、欧は輸出、投資・生産の増加等で緩やかな回復傾向。日本は震災、輸出減で下降気味。中東政変、日本の大震災の影響、インフレが懸念材料
日本	-GDP:10-12月:前期比年率 1.3%減 5 四半期ぶり -、消費 0.8%減、投資 0.5%増、輸出 0.8%減、11年:3.4~3.9% -財政・金融:長期金利 1.35%、国借金 10年末 919兆円 -株価:16日 1万 829円、25日 1万 452円 -雇用:1月:失業率 4.9%横這い -物価:1月:消費者 0.2%下落 -所得:1月:現金給与 0.2%増、勤労世帯収入 3.5%減 -消費:1月:消費支出 1%減、新車販売 16.7%減 5ヶ月 -受注:1月:機械 31%増、工作機械 89%増 -生産:1月:鉱工業 3.5%増、在庫 6.7%増、自動車 6.3%減 -貿易:1月:輸出 1.4%増、輸入 12.4%増 大幅貿易赤字 -収益:10-12月:経常利益:上場企業 24%増、純益:三菱商 91%増 918億円、パナソニック 24%増 399億円、三菱電 2倍 456億円、ニコン 96億円、キヤノン 12%減、リコー 38%減、エプソン 61%減、オシロウ 78%減、ダイキン 28%減、スズキ 4倍 121億円、4-12月:テック 2.6倍 1,293億円、今3月期:純益:トヨタ 2.3倍 4900億円、日産 7.4倍 150億円、経常益:上場企業 53%増、最終益:東芝 1千億円、三洋電 92億円赤、-投資:ダイキン大型研究施設集約 300億円、12年:トヨタ、EV用重電機器販売、1月:機械受注民需前月比 5.9%増	-景気等:11 日東日本大地震勃発、多くの自動車・半導体工場停止、海外部品供給不足、原発事故の影響拡大、内外風評被害 -財政・金融:日銀追加的金融緩和 10兆円・大地震・市場安定 -株価:4日 1万 707円、15日 8,400円台 -雇用:2月:失業率 4.6%、0.3ポイント改善 -物価:10日ガソリン 146円、2月消費者 0.3%下落 -所得:2月:勤労世帯収入 1%増 -消費:2月:消費支出 0.2%減 5ヶ月 -、小売業販売 0.1%増、新車販売 12.4%減 6ヶ月 -受注:2月:工作機械 74%増、産業機械 48%増 海外 84%増 -生産:2月:鉱工業 2.9%増、在庫 6.9%増、機械 3.7%増、在庫 23.2%増 -貿易:17日 76円台 NY、2月:輸出 9%増、輸入 9.9%増 -投資:住友電ナトリウム蓄電池価格 1/10 小型化、ファナック・ロボット生産倍増、2月:機械受注民需 7.6%増 前月比 2.3%減 -収益:12-2月:営業益:不二越 4倍 30億円、3月期:東芝 1300億円黒字	-景気等:福島原発事故最悪レベル 7 -財政・金融:長期金利一時 1.33% -株価:12日 9,556円台 13日 9,608円 -消費:3月:新車販売 35.1%減、薄型TV販売 10.1%減、 -受注:3月:工作機械 49.5%増 内需 65.7%増 -貿易:6日 85円台、19日 82円台 3月:輸出 2.2%減、輸入 11.9%増 -投資:エルピーダ世界最大容量DRAM量産、東芝・パナソニック家庭用蓄電池投入	(前々月)・GDP10-12月は 1.3%減、消費、輸出弱い。企業業績 10-12月大幅回復続く。株価は大震災で大幅下落。輸出は大幅鈍化、伸び悩み。投資回復傾向。所得は横這い、失業率は高水準横這い。消費は自動車販売減少でマイナス。受注、生産は回復もやや減速。持続的な景気回復、雇用確保が最大課題、円高、車補助金等廃止影響懸念 (前・当月)・GDP10-12月は 1.3%減、消費、輸出弱い。企業業績 10-12月大幅回復続く。株価は大震災で大幅下落。3月の輸出はマイナス。投資回復傾向。所得は横這い、失業率は高水準もやや回復。消費は自動車販売減少でマイナス。受注、生産は回復もやや減速。震災からの回復、雇用確保が最大課題、大震災の影響、円高が懸念
アジア・大洋州	-アジア:通貨上昇元、ウォン、22日アジア株大幅下落香・韓:台 2%下落 -中国:0.25%利上げ貸出金利 6.06%、沿海部人手不足深刻、18日預金準備率 0.5%引上げ 20%へ、1月:輸出 37.7%増、輸入 51%増、新車販売 13.8%増、対中投資 23.4%増、10-12月:純益:レノボ 25%増 83億円、5ヵ年計画:GDP7% -台湾:1月:輸出 17%増 15ヶ月二桁、海外受注 13.5%増、10-12月:純益:IT 10.8%増、10年:GDP10.8%増 -韓国:12月:鉱工業生産前月比 2.8%増、1月:輸出 46%増 輸入 32.9%増、新車販売 1%増、消費者物価 4.9%増、10年:鉱工業生産 16.7%増、純益:サムスン 65%増 16兆ウォン、LG 45%減、現代自 78%増 5.3兆ウォン、現代重 75%増 3.8兆ウォン -ASEAN5カ国:GDP:10-12月:8.4%増 10年:8%増 -タイ:1月:自動車生産 41%増、消費者物価 3% -マレーシア:10-12月:GDP4.8%増 -インドネシア:0.25%利上げ 6.75%へ、1月:輸出 35.4%増、消費者物価 7%、10年:GDP6.1%、輸出 15%、投資 8.5% -ベトナム:通貨切下げ・輸出促進 -インド:12月:鉱工業生産 1.6%増、10-12月:GDP8.2%、純益:TC S 35%増、1月:新車販売 22%増、インフレ率 8.2%	-アジア:14日株価全面安、18日全面高 -中国:2月:新車販売 4.6%増 23ヶ月ぶり1桁、輸出 2.4%増、輸入 19.4%増、対中直接投資 32.2%増、消費者物価 4.9%、10年:純益:上海・深圳企業 36.9%増、ハイール 50%増、格力 47%増、華為 30%増、10年末:風力発電能力 22.5%増 世界一、11年:GDP 8%程度、財政支出 18%増 125兆円 -台湾:2月:輸出 27%増 16ヶ月二桁、鉱工業生産 13%増 -韓国:0.25%利上げ年 3%へ、2月:鉱工業生産前月比 2.3%減、消費者物価 4.5%、10年:営業益:上場企業 46%増 -ASEAN5カ国:2月:新車販売 22%増、タイ 4.3%増、ネシア 25%増、ベトナム 56%増 -フィリピン:0.25%利上げ貸出し年 6.25%へ、2月:消費者物価 4.3%増 -インドネシア:2月:消費者物価 6.8%上昇 -タイ:0.25%利上げ年 2.5%へ、2月:自動車生産 18%増 -ベトナム:1-2月:消費者物価 12% -インド:0.25%利上げ年 6.75%へ、1月:鉱工業生産 3.7%増、2月:鉱工業生産 3.6%増、新車販売 18%増 30万台、消費者物価 8.3%	-アジア:GDP11年 7.8%、中国 9.6%、韓国 4.6%、台湾 4.8%、インド 8.2% -中国:0.25%利上げ貸出し年 6.3%へ、預金準備率 0.5%引き上げ 20.5%へ、外資企業に最低賃金引き上げ、3月:新車販売 5.4%増、消費者物価 5.4% 2年 8ヶ月ぶり、1-3月:GDP 9.7%、固定資本 25%増、小売販売 16.3%増、対中直接投資 29.4%増 -台湾:0.125%利上げ年 1.75%へ -韓国:サムスン・LG・SKリチウム電池事業拡大、LG有機EL・TV、3月:消費者物価 4.7%、1-3月:営業益:サムスン 34%減、11年:主要 600社投資額 9.7%増 -フィリピン:3月:消費者物価 4.3%増 -インドネシア:3月:消費者物価 6.7% -タイ:3月:消費者物価 3.1% -インド:3月:人口 12.1億人、新車販売 28.7%増	(前々月)・中国は旧正月でやや低下したものの固定資産投資・生産・消費、輸出は堅調。但しインフレ傾向続く。韓国、台湾は輸出・生産・投資、企業業績やや減速も好調維持、GDPも比較的高水準。シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナム、インドネシア、フィリピンも内需、輸出好調で GDP 比較的高水準。インド経済好調持続。持続的成長が課題。中国、インド、インドネシア、ベトナム等でインフレ懸念 (前・今月)・中国は1-3月 GDP9.7%と投資を中心に好調維持。一方、インフレ高進で引き締め。韓国、台湾は輸出・生産・投資、企業業績やや減速も好調維持、GDPも比較的高水準。シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナム、インドネシア、フィリピンも内需、輸出好調で GDP 比較的高水準。インド経済好調持続。中国、インド、インドネシア、ベトナム等でインフレ懸念

北米	<p>-GDP:10-12月:前期比年率3.1%増、投資7.7%、消費4%輸出8.6%</p> <p>-財政・金融:財政赤字11年度137兆円最悪</p> <p>-景気:自律的な持続回復に入る、雇用回復力弱い(FRB議長)、小幅なペースで拡大続ける(地区連銀)。</p> <p>-株価:2日1万2,040ドル、16日1万2,227ドル</p> <p>-雇用:1月:失業率9% 0.4ポイント低下</p> <p>-物価:1月:消費者前月比0.4%増</p> <p>-消費:1月:個人消費前月比0.2%増、小売売上高前月比0.3%増7ヶ月+、小売売上高4.8%増、卸売上高15.4%増、新車販売17.3%増、住宅着工2.6%減</p> <p>-生産:1月:鉱工業前月比0.1%減</p> <p>-貿易:12月:輸出17%増、輸入14.4%増、1月:輸出19.8%増、輸入22.1%増、10年:輸出20.6%増、輸入22.9%増</p> <p>-収益:10-12月:GM420億円、10年:純益:GM3,800億円黒字、11-1月期:デル2.8倍780億円、1月期:純益:シスコ18%減1,250億円、</p> <p>-投資:インテル14ナノ半導体生産4,150億円</p>	<p>-株価:2日1万2,058ドル、11日1万1,918ドル</p> <p>-雇用:2月:失業率8.9%0.1ポイント低下、19万人雇用増</p> <p>-物価:2月:消費者前月比0.5%増、卸売同1.6%増</p> <p>-消費:2月:個人消費前月比0.7%増8ヶ月+、小売売上高8.9%増、新車販売台数27.3%増、99万台、GM、トヨタ40%以上増、住宅着工前月比年率22%減、新築住宅16%減</p> <p>-受注:2月:耐久財前月比0.9%減</p> <p>-生産:2月:鉱工業前月比0.1%減</p> <p>-収益:12-2月:純益:オラクル78%増</p> <p>-開発・投資:アップル・タブレット端末iPod2発表</p>	<p>-景気:経済活動は改善を続けている(FRB)</p> <p>-株価:19日1万2,463ドル、18日1万2,138ドル</p> <p>-雇用:3月:失業率8.8%0.1ポイント低下2年ぶり低水準、非農業21万人増</p> <p>-物価:3月:消費者2.7%上昇、卸売5.8%上昇</p> <p>-消費:3月:小売売上高前月比0.4%増9ヶ月+、卸売13.7%増、新車販売16.9%増</p> <p>-生産:3月:鉱工業前月比0.8%増</p> <p>-収益:1-3月:最終益:主要500社12%増、純益:TI1%増6.7億ドル、インテル29%増31.6億ドル、IBM10%増28.6億ドル</p>	<p>(前々月)・GDPは10-12月2.8%で6期連続+。大幅な財政赤字。株価は頭打ち傾向。企業業績10-12月迄5期二桁増好調。輸出は好調。失業率高水準も低下傾向、個人消費は上向き傾向、車販売回復傾向、住宅再び悪化。投資は回復傾向。受注、生産回復傾向。高水準の失業率、財政赤字拡大が懸念材料。景気回復、雇用確保が課題(前・今月)</p> <p>・GDPは10-12月2.8%で6期連続+。大幅な財政赤字。株価はやや上昇。企業業績10-12月迄5期二桁増好調持続。輸出は好調。失業率高水準もやや低下、個人消費は上向き傾向、車販売回復傾向、住宅販売低調。投資は回復傾向。受注、生産回復傾向。高水準の失業率、財政赤字拡大が懸念材料。景気回復、雇用確保が課題</p>
欧州	<p>-GDP:10年:ユーロ1.7%、独3.6%輸出主導</p> <p>-財政・金融:欧州中銀政策金利1%で据置</p> <p>-景気:景況感指数改善3年ぶり高水準</p> <p>-雇用:1月:失業率:ユーロ9.9% 0.1ポイント改善、独6.5%、仏9.6%、蘭4.3%、スペイン20%、ポーラ9.7%</p> <p>-物価:1月:消費者物価:ユーロ2.3%、独・仏・蘭2%、英4%、スベ3%、ポーラ3.5%</p> <p>-消費:1月:小売売上高:ユーロ0.7%増、独2.5%増、仏4.3%増、英5.6%、ポーラ13%、新車販売:欧州2%減、独17%増2ヶ月+、仏8%増、英12%減、伊21%減、蘭20%増、スベ24%減、ポーラ9%減</p> <p>-貿易:1月:ユーロ:輸出27%増、輸入29%増、10年:輸出:ユーロ20%増、独19%増、仏13%増、英21%増、蘭21%増、スベ14%増、輸入22%増</p> <p>-収益:12月期:独自動車メーカー大幅回復:VW6.8倍68億€、BMW15倍32億€、ダイムラー47億€</p>	<p>-GDP:11年:ユーロ1.6%増</p> <p>-財政・金融:ポルトガル財政不安再燃、国債利回上昇、英法人税追加引下げ24% 23%</p> <p>-株価:15日欧州株下落・日本大地震で</p> <p>-雇用:2月:失業率:ユーロ9.9% 横這い</p> <p>-物価:2月:消費者ユーロ2.4%、英4.4%</p> <p>-消費:2月:新車販売:欧州0.3%増、独15%増3ヶ月+、仏13%増、蘭31.4%増、英7.7%減、伊20.5%減、スベ27.6%減</p> <p>-収益:12月期:純益:主要企業62%増</p>	<p>-財政・金融:欧州中銀0.25%利上げ政策金利年1.25%へ、ポルトガル財政赤字10年末GDP比8.6%増、金融支援要請最大9.8兆円</p> <p>-物価:3月:消費者ユーロ2.6%、</p> <p>-消費:3月:新車販売:欧州5%減、独11%増、仏6%増、伊28%減、スベ29%減</p> <p>1-3月:大手自動車3社販売台数1-3月10~20%増</p> <p>-収益:1-3月期:フィリップス32%減160億円</p>	<p>(前々月)・GDP10-12月2%増、輸出主導で回復傾向。欧州株価低迷からやや回復へ。企業業績は回復傾向。輸出好調。投資低水準も回復傾向。失業率最悪の水準、車販売はマイナス幅縮小、個人消費は依然低迷。受注、生産は回復傾向。信用不安解消、景気回復、雇用確保、が課題</p> <p>(前・今月)・GDP10-12月2%増、輸出主導で回復傾向。欧州株価低迷からやや回復へ。企業業績は回復傾向。輸出好調。投資低水準も回復傾向。失業率最悪の水準、車販売はマイナス幅縮小、個人消費は依然低迷。受注、生産は回復傾向。信用不安解消、景気回復、雇用確保が課題</p>
中東ア	<p>-政治情勢:エジプト大統領辞任、中東各地にデモ~イラン、アルジェリア、リア、バレーン、リアへ~</p>	<p>-政治情勢:リビア情勢流動的</p>	<p>-サウジアラビア:GDP11年7.5%増</p>	<p>・主要国経済はアラブ政変で停滞気味。太陽光、原子力、電力、石化プロジェクトへの影響懸念。アラブ政変の拡大が懸念材料、イラク・アフガニスタンの安定化、景気回復が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:1月:新車販売14.7%増、10-12月:GDP前期比0.7%増、10年:GDP7.5%増</p> <p>-メキシコ:GDP:10-12月前期比年率5.1%増輸出増、10年:5.5%増、11年:4%増</p>	<p>-ブラジル:0.5%利上げ年11.75%へ</p>		<p>・ブラジル経済は景気回復、株価上昇もインフレ・利上げで冷却化。メキシコ経済も回復傾向。持続的成長が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:0.25%利上げ年8%へ、1月:新車販売72%増12.7万台</p>	<p>-ロシア:2月:新車販売80%増16.5万台</p>	<p>-ロシア:1-3月:GDP4.4%増</p>	<p>・ロシアは石油価格の回復、新車販売、投資等内需中心に経済回復。持続的回復が課題。北方領土問題が懸念材料。</p>